



音楽鑑賞会

11月27日、ボリビアの音楽グループ「Cruz del Sur (クルス デル スール)」さんをお招きして、音楽鑑賞会を開催しました。鑑賞会では、楽器の紹介やアンデス地方の伝統的なリズムや踊り、民族衣装でのパフォーマンスなどもあり、ラテンアメリカの音楽に親しむことができました。コンサート中、児童もメンバーと一緒に踊り、大変盛り上がりました。

迫力あるプロの演奏や歌に触れ、貴重な体験になったことと思います。



地域公開授業

11月28日(土)、地域公開授業をおこないました。保護者や祖父母の皆様はもとより、たくさんの方の地域の皆様にお越しいただきました。2校時目に全学級の授業を公開し、3校時目に学校懇談会をおこないました。懇談会のパネルディスカッションでは、「やる気を起こす家庭学習のポイント」というテーマで、保護者・児童・小学校の先生・中学校の先生・PTA役員さんにそれぞれの立場から意見を言ってもらいました。

保護者から、「宿題など、やるべきことはきちんとやってから、自分のことをしている。」という意見が出され、児童からは、「やらなければいけないことはわかっているが、つつい後回しになってしまう。『宿題は終わったね』『早くしなさい』などと言われると、やる気が失せてしまう」などの意見が出され、どこの家庭にも見られがちな光景について参加者全員で考え、論議することができました。

参加者の感想

今日のパネルディスカッションは大変良かったです。家庭学習のしかたについて親子で共有できたし、帰宅後も、我が家の「家庭学習」について話し合いたいと思います。

大変有意義な懇談会でした。次回もまたテーマを考えて、このような学習をしてほしいです。



オープニング
6年生の合唱



学校運営協議会による劇
「大丈夫？だいじょうぶ！」



家庭学習についての
パネルディスカッション

■ 租税教室

12月1日、甘木朝倉法人会の方を講師にお招きして、6年生対象に「租税教室」を行いました。税がなぜ必要なのか、どのように使われているのかなど、とてもわかりやすくお話していただきました。学習中、法人会の田邊さんからの「100円のおやつを買うと、108円払わなければなりません、8円の消費税を払って私たちが受け取っているものは何でしょう」という質問に対して、ある児童がすかさず「教科書」と答えてくれました。



その答えに、法人会の人たちはとても驚かれました。普通、他の学校では、この質問に対しては「レシート」という答えが返ってくるそうです。教科書が無償でもらえていることをはじめ、中牟田小学校でも、多くの人々の貴重な税金を使わせていただいています。

■ 「小さな親切」運動 作文コンクール 入賞

“できる親切はみんなでしょう それが社会の習慣となるように” をスローガンに「小さな親切」運動が始まって今年で53年目です。そして、「小さな親切作文コンクール」は今年で40回目になります。(久留米支部の作文コンクールは今年で第22回目)

平成27年度、久留米支部作文コンクールにおいて、本校4年生、平山芽依さんの作文が久留米市教育長賞を受賞いたしましたのでお知らせします。

「小さな親切」とは、いつでも・どこでも・だれにでもできる親切のことです。自分の周りを見渡して、自分ができる親切は、自分から、周りの人へ「親切」のバトンを渡してみましよう。

《ある日の授業風景》



《当面のスケジュール》

- | | |
|------------|-----------------------------|
| 12月 8日 (火) | 4年生 親子レクリエーション (クリスマス飾りづくり) |
| 12月 8日 (火) | エルルの皆様による スペシャルお話し会 |
| 12月10日 (木) | 学びタイム |
| 12月17日 (木) | 中牟田小持久走大会、期末PTA |